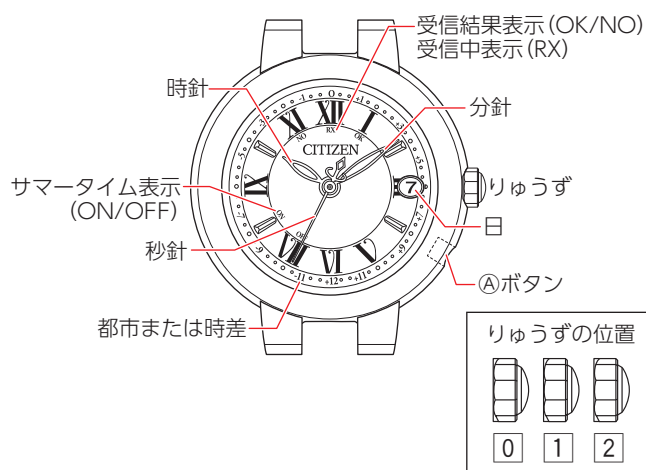


H060 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- この簡易操作ガイドでは、基本的な操作を中心に説明しています。より詳しい説明は、取扱説明書をご参照ください。

 H060 取扱説明書

各部の名称



お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。

現在の充電量を確認する

- リゅうずの位置を0にする
- Aボタンを1度押す
秒針の動きで充電量をお知らせします。

「OK」または「NO」を指す	十分に充電されています。
----------------	--------------

反時計回りに動いてから「OK」または「NO」を指す	充電が必要です。十分に充電してください。
---------------------------	----------------------

- 「OK」「NO」は電波の受信結果を指します。充電量とは関係ありません。
- Aボタンを1度押して終了する
現在の時刻に戻ります。
 - ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

電波受信の結果を確認する

- リゅうずの位置を0にする
- Aボタンを1度押す
秒針が前回の電波の受信結果を指します。

OK	受信に成功しました
----	-----------

NO	受信に失敗しました
----	-----------

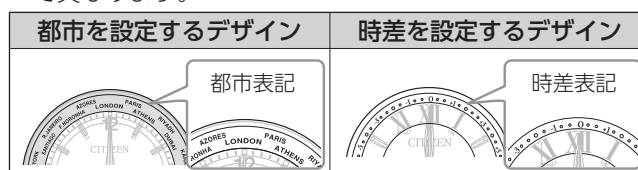
- 受信に失敗している場合は、「電波を手動で受信する（強制受信）」の手順に従い、電波受信をしてください。
- Aボタンを1度押して終了する
現在の時刻に戻ります。
 - ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

ワールドタイムを設定する

この時計は、協定世界時（UTC）を基準に、都市または時差を設定することで、各地域の時刻・日を表示することができます。

現在の時刻・日を正しく表示させるためには、都市または時差の設定が必要です。

- 都市を設定するか時差を設定するかは、デザインによって異なります。



都市を設定する

- リゅうずの位置を1にする
秒針が動き、現在設定されている都市を指します。
- リゅうずを回して都市を選ぶ
 - 「主な都市の時差と都市表記一覧」から選びます。
 - 都市を変更するごとに、その都市の時刻・日が表示されます。
- リゅうずの位置を0に戻して終了する

都市を設定したら、サマータイム設定を確認してください。（「サマータイムと標準時刻の切替について」参照）

時差を設定する

- リゅうずの位置を1にする
秒針が動き、現在設定されている時差を指します。
- リゅうずを回して時差を設定する
 - 標準時刻における UTC（協定世界時）を基準として、-11 時間から +12 時間（標準時刻）の範囲で、1 時間ずつ変更することができます。
- リゅうずの位置を0に戻して終了する

必ず標準時刻における時差で設定してください。サマータイムを反映する場合は、時差を設定してから操作します。

主な都市の時差は、「主な都市の時差と都市表記一覧」をご覧ください。

主な都市の時差と都市表記一覧

略称と秒針の指す位置	主な都市	時差	電波局
LON	0秒 *ロンドン	0	ドイツ
PAR	3秒 *パリ	+1	
ATH	5秒 *アテネ	+2	◆ドイツ
RUH	8秒 リヤド	+3	
DXB	10秒 ドバイ	+4	
KHI	12秒 カラチ	+5	
DAC	15秒 ダッカ	+6	◆中国
BKK	18秒 バンコク	+7	
BJS	20秒 北京	+8	中国
TYO	22秒 東京	+9	日本
SYD	25秒 シドニー	+10	◆日本
NOU	27秒 ニューメア	+11	
AKL	30秒 オークランド	+12	
MDY	33秒 ミッドウェー諸島	-11	◆アメリカ
HNL	35秒 ホノルル	-10	
ANC	38秒 **アンカレジ	-9	
LAX	40秒 **ロサンゼルス	-8	
DEN	42秒 **デンバー	-7	
CHI	45秒 **シカゴ	-6	
NYC	48秒 **ニューヨーク	-5	
MAO	50秒 マナウス	-4	
RIO	52秒 リオデジャネイロ	-3	◆アメリカ
FEN	55秒 フェルナンド・デ・ノローニャ諸島	-2	
PDL	57秒 *アゾレス諸島 (ポンタデルガダ)	-1	

- 受信範囲外の都市は標準電波を受信できません。
- * / **の都市では、サマータイム・標準時刻の表示が連動しています。
- 一覧表の時差は、UTC（協定世界時）からの時差です。
- 国の事情により都市名や時差が変更になる場合があります。
- 都市表記はモデルによって異なる場合があります。
- 一覧表にない都市で時計を使用する場合は、同じ時差の都市を設定してください。
- ◆の都市は受信範囲外であり、受信することはできません。（受信時には各局の電波を受信しようと動作します）また、サマータイムの設定については必要に応じて手動で標準時刻・サマータイムの設定をおこなってください。（「サマータイムと標準時刻の切替について」参照）

電波を手動で受信する（強制受信）

1 リ्यूズの位置を①にする

2 ④ボタンを2秒以上押す

秒針が「RX」を指し、電波受信を始めます。

受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。

- 受信が完了するまでに、2分から15分程かかります。

受信に成功した場合	修正された時刻を表示します
受信に失敗した場合	時刻は修正されず、修正される前の時刻に戻ります

受信を中断したい場合

④ボタンを2秒以上押す

電波の受信を中断して、現在の時刻に戻ります。

サマータイムと標準時刻の切替について

- サマータイム期間中は、標準電波によってはサマータイム信号が含まれます。
- この時計は、電波を受信すると、サマータイム信号の有無に合わせてサマータイム表示と標準時刻を自動で切り替えて表示します（自動切替機能）。
- サマータイムの実施期間の前後では、どちらの時刻が表示されているか確認してください。

表示時刻を確認する

サマータイムと標準時刻のどちらが表示されているかを確認します。

1 リ्यूズの位置を②にする

秒針が動き、表示している時刻を指します。

ON	サマータイムを表示
OFF	標準時刻を表示

2 リ्यूズの位置を①に戻して終了する

表示する時刻を変更する

1 リ्यूズの位置を②にする

2 リ्यूズを回して設定を変更する

サマータイムを表示するには

リ्यूズを右に回して「ON」を選びます。

標準時刻を表示するには

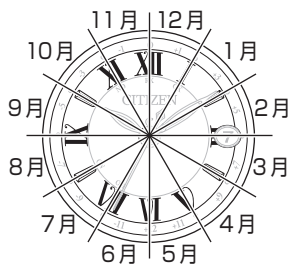
リ्यूズを左に回して「OFF」を選びます。

- 手動で標準時刻を表示させた場合、電波を受信してもサマータイムを表示しなくなります。

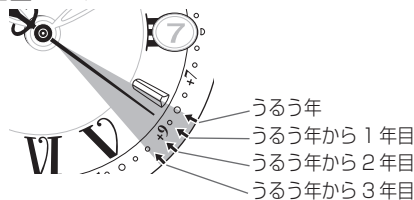
3 リ्यूズの位置を①に戻して終了する

時刻・カレンダーを手動で合わせる

- 1 リューズの位置を②にする
- 2 ④ボタンを押す
秒針が0秒の位置に移動します。
- 3 リューズを回して「分」を合わせる
 - ・秒針が1回転し、1分ごとに修正できます。
 - ・時刻が午前0時を回ると日が進みます。午前と午後に注意して時刻を合わせてください。
 - ・リューズを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、リューズを左右どちらかに回します。
- 4 ④ボタンを押す
時針がわずかに動きます。
- 5 リューズを回して「時」と「日」を合わせる
 - ・日は時針と連動して替わります。
 - ・リューズを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、リューズを左右どちらかに回します。
- 6 ④ボタンを押す
秒針が現在の月と年を指します。
- 7 リューズを回して「年」と「月」を合わせる
 - ・「うるう年からの経過年」と「月」が、秒針の位置で表示されます。



月は、範囲で示されます。上図の実線と実線の間が各月の範囲です。



例：うるう年から経過2年目の4月のとき

各月の範囲内の秒針の位置が、うるう年からの経過年を示します。

- ・うるう年については、弊社ホームページで年表をご覧ください。

<http://citizen.jp/cs/guide/leapyear/index.html>

- 8 リューズの位置を①に戻して終了する
時刻・日を表示します。

基準位置を確認・修正する

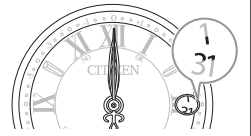
電波を適切に受信しても時刻・日が正しく表示されないなどの場合、基準位置が正しいかどうか確認します。

基準位置とは

時刻・日を表示するために基準としている、針と日の位置のことです。

- ・針の位置：0時0分0秒
 - ・日の位置：31日と1日の間
- 正しい基準位置からずれていると、電波を受信しても、時刻・日が正しく表示されません。

正しい基準位置



- 1 リューズの位置を①にする
- 2 ④ボタンを5秒以上押し続ける
針が0時0分0秒に移動します。日が動き、現在の基準位置を表示します。
 - ・針と日が動いている間は、操作をすることはできません。

基準位置	次の手順
正しい	リューズの位置を①に戻して終了する (基準位置を修正する必要はありません)
ずれている	基準位置を修正する (手順3へ進む)

- 3 リューズの位置を②にする
時針がわずかに動きます。
- 4 リューズを回して日を「31日と1日の間」の位置に合わせる
 - ・日は時針と連動して替わります。
 - ・リューズを素早く連続回転させると、針が連続で動きます。動きを止めるには、リューズを左右どちらかに回します。
- 5 リューズの位置を①に戻して終了する
基準位置の修正が終了し、時刻表示に戻ります。

時計をオールリセットする

- 1 リューズの位置を②にする
- 2 ④ボタンを7秒以上押し続けて、離す
針が0時0分0秒に移動し、オールリセットされます。
 - ・針が動かない場合は、手順2をもう1度行ってください。

オールリセットした後は、必ず次の操作を行ってください。

- ・基準位置を合わせる
- ・ワールドタイムを設定する
- ・時刻・カレンダーを合わせる